



平成26年6月

つがる市

社協だより

基本理念 住民ひとり一人を大切にした 地域福祉の推進



お花見 見学 (デイサービス)

つがる市内及び近隣の桜の名所に出掛けました。

(写真) つがる地球村
津軽富士見湖 平滝沼公園

も く じ

- 平成26年度予算・事業内容 …… ②～④
- 平成25年度決算・監査報告 …… ④～⑤
- 共同募金運動事業報告 …… ⑥
- 各地区実施事業・報告(NEWS) …… ⑦～⑫
- あったかい愛コーナー (物品寄付) ⑬
- 平成26年度事業計画 …… ⑭～⑮
- 相談所・福祉サービス …… ⑯
- 社協のお知らせ …… ⑰
- 社協会費・温泉紹介 …… ⑱

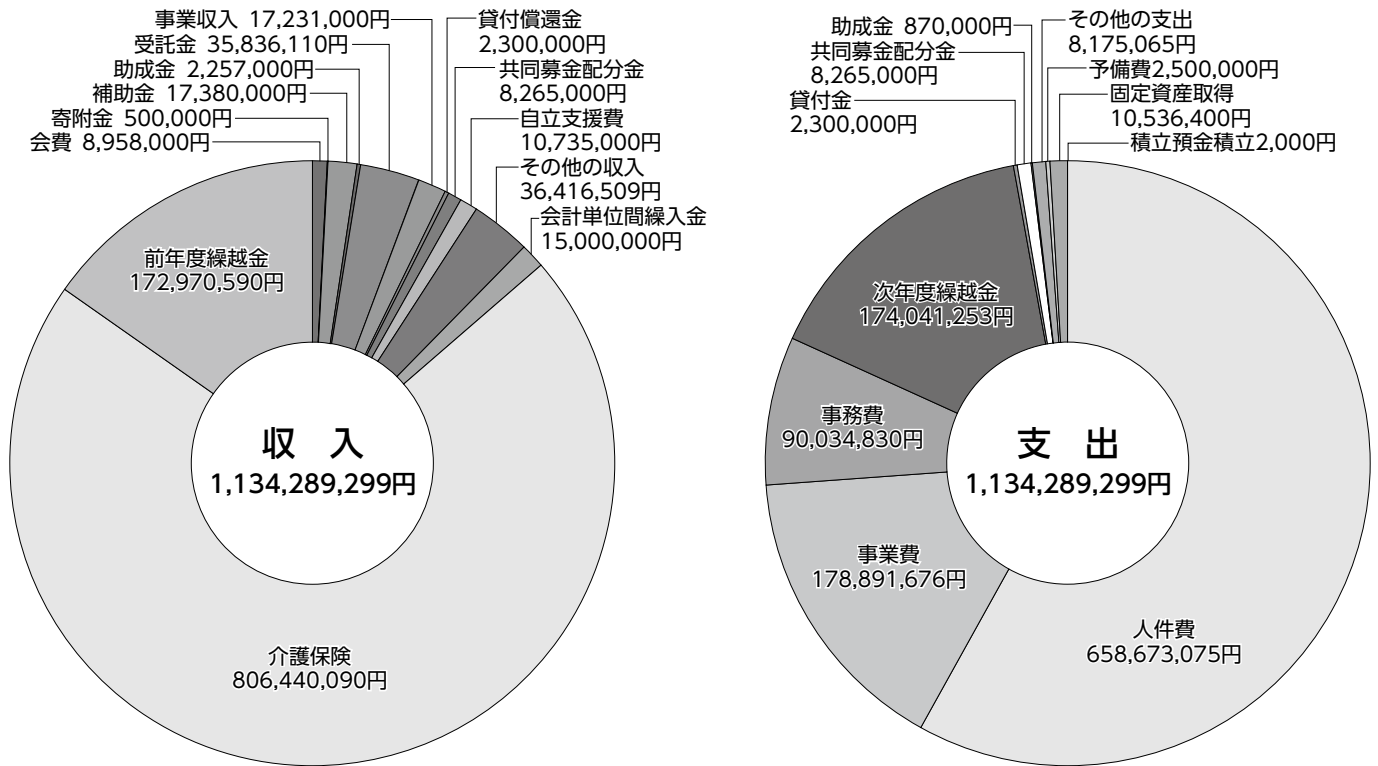


中高校生等ワークキャンプでの1コマ

平成26年度 予算・事業内容

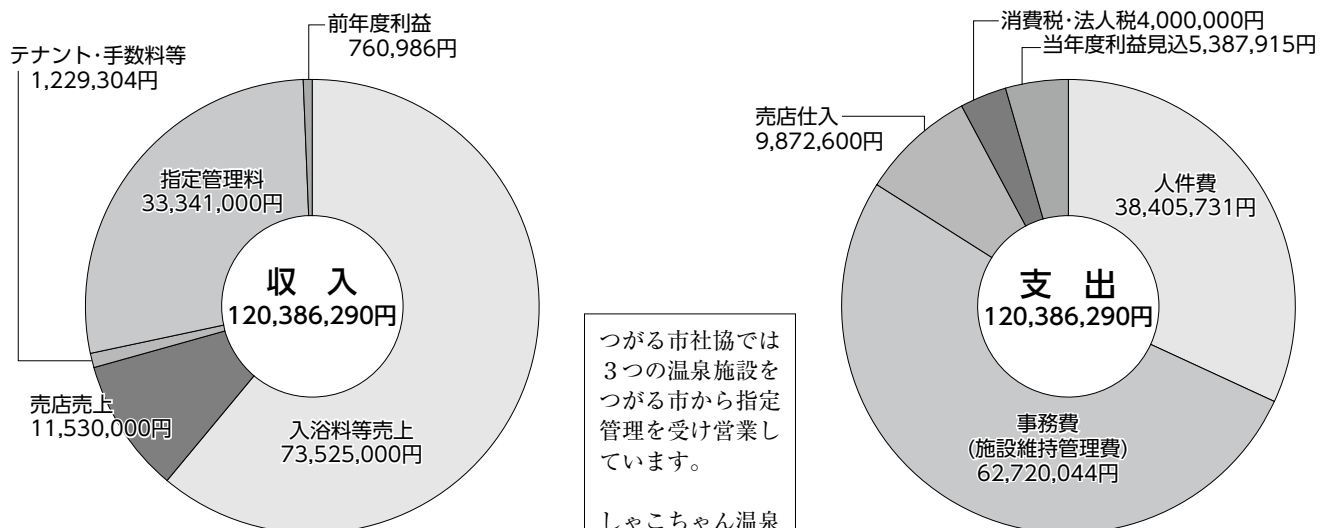
一般会計

(単位：円)



各会計の予算や事業の内容は次ページ以降で説明しています。

収益事業特別会計 (温泉事業)



つがる市社協では3つの温泉施設をつがる市から指定管理を受け営業しています。

しゃこちゃん温泉
じょっぱり温泉
しゃりき温泉

一般会計予算説明・事業内容のあらまし

収入の部

- ◆**会費** 市民の皆さまからお預かりした1口1,000円の一般会費と、各種団体より1口5,000円の賛助会費を基に、各種事業等へ活用しています。(平成25年度は一般会費8,331世帯、賛助会費は26団体より会費を頂いています。)
- ◆**寄附金** 市民や各種団体より頂いた寄附金は各種事業への活用や、介護保険施設に必要な備品等購入に充てています。
- ◆**補助金** つがる市より福祉事業を推進するために支援されている補助金です。
- ◆**受託金** つがる市や県社会福祉協議会等から事業の実施について委託を受けているものです。
 - ①つがる市からの受託事業
 - ほのほのコミュニティー21推進事業 ●福祉安心電話事業 ●地域包括支援センター事業 ●森田高齢者生活福祉センター事業 ●生きがいと健康づくり事業等…
 - ②県社会福祉協議会からの受託事業
 - 日常生活自立支援事業 ●生活福祉資金事務事業
- ◆**助成金** 県社会福祉協議会から福祉に関する事業を実施するための助成金です。
- ◆**事業収入** 各種事業実施時に参加者より負担金を頂いているもの。また、介護保険に該当しない利用者にサービスを実施した場合の利用料も含まれています。
- ◆**貸付償還金** つがる市民で一般会員の方を対象とした、

- たすけあい資金貸付金の償還金です。
- ◆**共同募金配分金** 赤い羽根共同募金(全地区)と歳末たすけあい募金(木造、森田、柏地区)が県共同募金会から社協へ配分されている分です。
- ◆**自立支援費** 障害者自立支援サービス(障害者のための介護支援サービス)を実施した場合の利用者からの負担金及び報酬です。
- ◆**介護保険** 介護保険サービスを実施時の利用者からの負担金や国保連からの介護報酬等です。つがる市社協で実施している介護保険サービスを紹介すると、
 - 訪問介護事業(ホームヘルプサービス)4ヵ所(木造、森田、稲垣、車力)
 - 訪問入浴事業2ヵ所(木造、車力)
 - 通所介護事業(デイサービス)7ヵ所(木造①、森田②、稲垣②、車力②)
 - 居宅介護支援事業(ケアプラン)4ヵ所(木造、森田、稲垣、車力)
 - グループホーム2ヵ所(稲垣、車力)
 - 特別養護老人ホーム(短期入所施設含む)2ヵ所(稲垣、車力)
- ◆**措置費** 養護老人ホームぎんなん荘の経営に伴う、入所者の生活費及び事務費等に係る収入です。(平成26年度よりつがる市から指定管理を受けて経営しています。)
- ◆**その他の収入** 雑収入、預金利息、積立金取崩、会計間繰入金、職員給食費等があります。
- ◆**前年度繰越金** 平成25年度より繰越す見込みの自主財源です。現金による繰越金と介護保険収入未収金等の繰越見込額が合算額として計上されています。

支出の部

- ◆**人件費** つがる市社協の地域福祉事業及び介護保険事業職員の給与等の費用です。
- ◆**事務費** 事務費は地域福祉事業及び介護保険事業の事務運営に係る費用のことであり、主に会議等費用や、事務用品の購入、事務運営時に使用する光熱費などがあります。
- ◆**事業費** 事業費は地域福祉事業及び介護保険事業実施時に利用者に直接要する費用であり、主なものは、介護用品や食材料の購入、施設の維持管理費、施設の光熱費等となっています。また、事業費には社協で実施している様々な地域福祉事業や委託事業も含まれています。主な事業を説明しますと、
 - ①地域福祉事業及び受託事業
 - 社会福祉大会の開催 ●ボランティア、リサイクル活動の推進 ●介護者を支援する家族介護者交流事業の実施 ●高齢者芸能大会の開催(柏) ●シルバーサロン事業の実施(木造、稲垣) ●小中学校福祉体験活動事業の実施 ●各地区での福祉まつりの開催 ●高齢者疑似体験事業の実施 ●地域福祉活動計画策定事業の実施 ●中高校生ワークキャンプ事業の実施 ●会費増強運動及び地区社協活動の推進 ●老人福祉センターの管理運営(柏、車力) ●生活支援ハウスの管理運営(森田) ●高齢者を対象とした食事サービスや交流会を実施(木造、森田、柏、車力) ●視覚障がいのある方を対象とした声の広報活動事業の実施 ●知的に障がいがある方を対象としたレクリエーション事業の実施 ●一人暮らし老人等を対象とした緊急通報システム「福祉安心電話」事業の実施等…

- ②介護保険事業 収入の部の介護保険をご覧ください。
- ◆**貸付金** たすけあい資金の貸付見込です。(たすけあい資金の申し込みは各地区の支所で行っており、上限額は10万円までとなっています。)
- ◆**共同募金配分金** 上記、収入より配分された事業費は以下の事業に使用し、地域福祉の向上を図っています。
 - ①一般募金配分金(赤い羽根共同募金)
 - 高齢者を対象とした食事サービスや交流会を実施(全地区) ●シルバーサロン事業の実施(木造)
 - 障害者団体等へ支援事業の実施(全地区) ●各種ボランティアの推進(全地区) ●母子寡婦会との共同事業の実施(全地区) ●総合相談所の開設(法律、介護、一般相談) ●高齢者レクリエーション、スポーツ等の交流事業の実施(木造、森田、稲垣)
 - ②歳末たすけあい募金
 - 一人暮らし老人等への見舞金配分(木造、森田、柏)
 - 福祉施設、団体等への配分
- ◆**助成金** つがる市内の小中高校等への福祉活動の推進や向上を目的とした助成を行っています。
- ◆**積立預金積立** 財源、経営の安定化等を図るための積立金です。
- ◆**固定資産取得** 10万円を超える物品や車輛等を購入するための費用です。
- ◆**その他の支出** 会計間繰出金、施設入所者からの自己負担を軽減する費用や職員・ボランティア等へ提供する給食材料費の費用等です。
- ◆**予備費** 予測し難い予算の不足に充用する僅少な額です。
- ◆**次年度繰越金** 前ページの予算額で推移することを前提とし、27年度へ繰越す事となる自主財源です。

収益事業特別会計の予算説明

収入の部

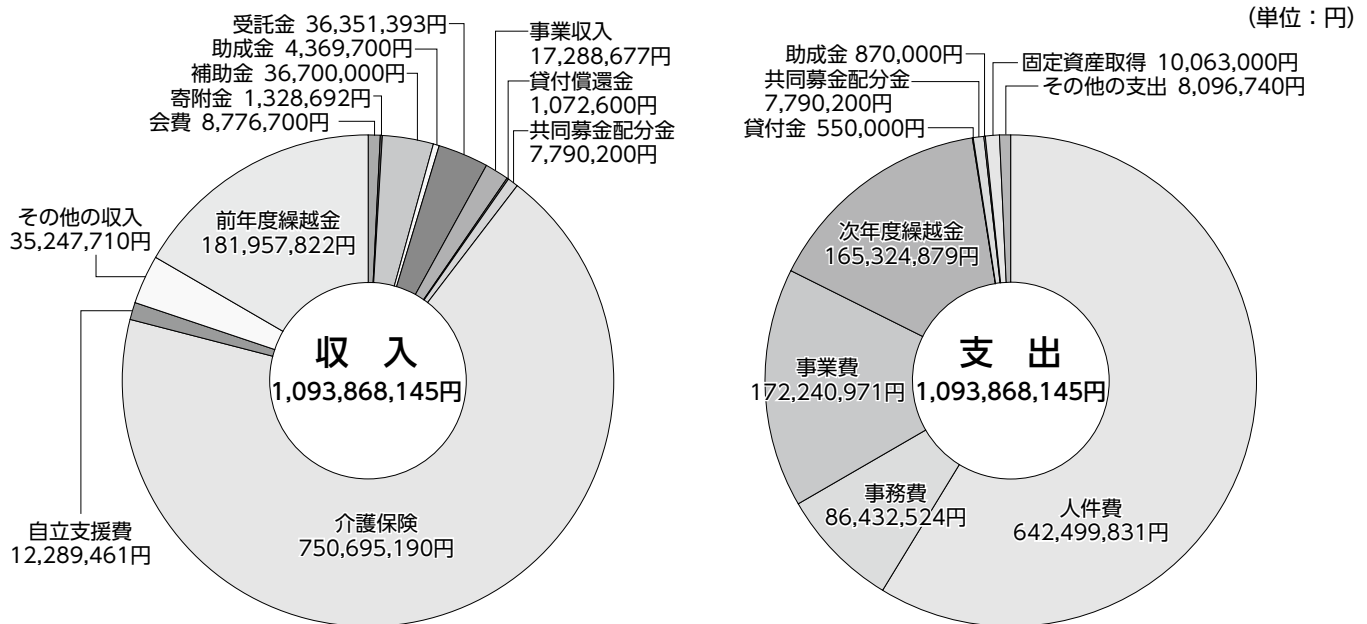
- ◆入浴料等売上 温泉入浴券販売、マッサージ機やカラオケ使用料が含まれます。
- ◆売店売上 入浴雑貨品、お菓子、アイスクリーム等の販売売上です。
- ◆テナント・手数料等 食堂の賃借料（木造、車力）や業者が設置している自動販売機の設置手数料等です。
- ◆指定管理料 つがる市から施設の維持管理を請負に当たり必要とされる委託料です。
- ◆前年度利益 平成25年度の現金繰越金の見込金額です。

支出の部

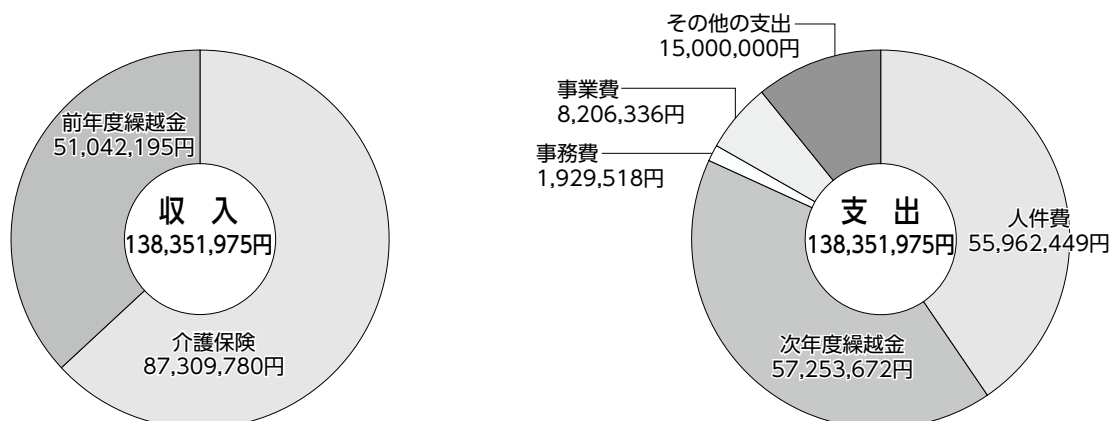
- ◆売店仕入 売店で販売する品物（入浴用品や菓子類）を業者から仕入れるための費用です。
- ◆人件費 温泉で働いている職員の給与等の費用です。当温泉ではフロント業務職員と清掃職員の2つの業種があります。
- ◆事務費 温泉の維持に掛かる様々な経費です。（光熱費、消耗品費、ボイラー保守料、機器リース料、館内修理代等です）
- ◆消費税・法人税 入浴料や売店売上等に含まれている消費税の納付と売上利益に応じて納付する法人税を支払う費用です。
- ◆当年度利益見込 平成26年度の売上利益の見込額です。

平成25年度 決算報告

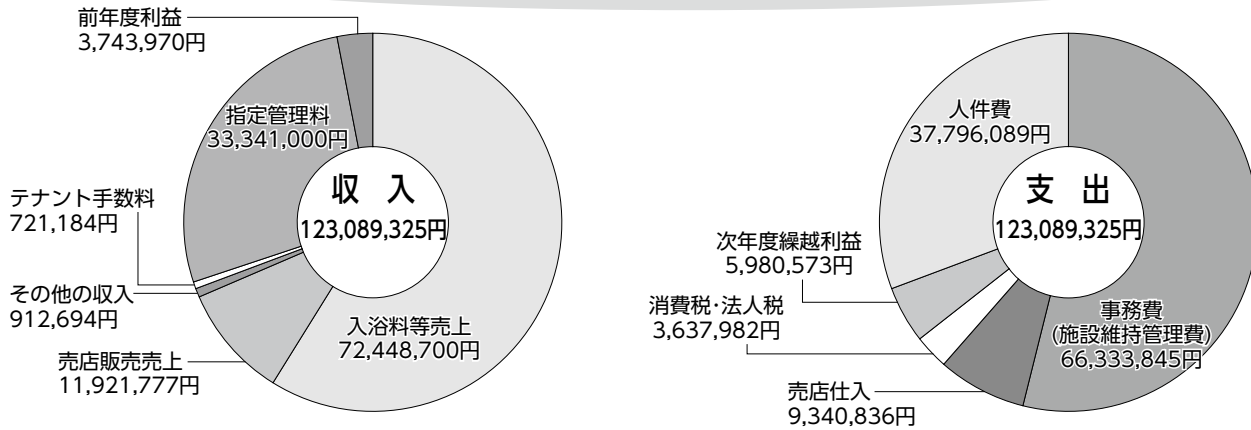
一般会計



公益事業特別会計（介護保険居宅介護支援事業）



収益事業特別会計（温泉事業）



監 査 報 告 書

平成26年 5月16日

社会福祉法第40条及び関係法令に基づき実施した
平成25年度監査結果について次のとおり報告します。

- (1) 監査実施日 中間期 平成25年11月5日、7日、8日の3日間
決算期 平成26年5月12日～16日の5日間
- (2) 監査実施場所 つがる市社協本所、木造支所、森田支所、柏支所、稲垣支所、車力支所
- (3) 監査対象月日 平成25年4月1日から平成26年3月31日まで
- (4) 監査実施内容 理事の業務執行の状況及び事業の執行状況、法人の財産の状況
- (5) 監査結果報告 理事の業務執行の状況及び事業の執行状況、法人の財産の状況等を監査したところ正しく執行し、正しく示し、不整の点はないと認めます。

つがる市社会福祉協議会 監 事 川崎 司、相馬 浩明、中島谷 文隆

貸借対照表（法人全体）

平成26年 3月31日現在

（単位：円）

資 産 の 部		純資産・負債の部	
勘定科目	金 額	勘定科目	金 額
〔流動資産〕		〔流動負債〕	
小口現金	763,630	未払金	26,458,368
預貯金	115,596,080	預り金	20,476
未収金	135,251,026		
つり銭	600,000	〔固定負債〕	
商品製品（棚卸）	404,532	退職給与引当金（退職金）	71,780,623
仮払金	2,422,700		
小 計	255,037,968	負債の部合計	98,259,467
〔固定資産〕		基本金	7,000,000
基本財産	26,800,000	国庫補助金等特別積立金	1,620,000
固定資産	39,193,631	〔その他の積立金〕	
長期貸付金（たすけあい資金）	10,481,900	経営基金積立金	90,000,000
退職共済預け金（退職金）	71,780,623	減価償却費積立金	23,985,256
経営基金積立預金	90,000,000	施設修繕等積立金	40,000,000
減価償却費積立預金	23,985,256	たすけあい資金積立金	23,652,945
施設修繕等積立預金	40,000,000	〔次期繰越活動収支差額〕	
小 計	302,241,410	次期繰越活動収支差額	272,761,710
資産の部合計	557,279,378	純資産の部合計	459,019,911
		負債及び純資産の部合計	557,279,378

※社協だよりに掲載されている、予算及び決算は要約したものであり、原本はつがる市社協本所・支所にて自由に閲覧できます。

ご協力ありがとうございました



赤い羽根共同募金

期間10月1日～3月31日

25年度つがる市共同募金総額 5,953,392円

(木造 2,224,359円、森田 1,126,921円、柏 1,225,630円、稲垣 645,099円、車力 731,383円)

集められた募金額は一端、青森県共同募金会に納められます。

翌年度

各市町村社会福祉協議会事業配分・広域配分が決定されます。

平成26年度のつがる市社会福祉協議会事業配分は
3,490,000円です。下記の事業に使われます。

木造地区

- ふれあい昼食会
- シルバーサロン
- 身障福祉会共催事業
- 母子寡婦福祉会共催事業
- 希望の会共催事業
- 総合相談所開設事業(法律相談)
- 社会福祉大会
- 高齢者スポーツレクリエーション事業
- ミニ湯治

森田地区

- 一人暮らし高齢者ふれあい昼食会
- ふれあい農園事業
- 身障福祉会共催事業
- 母子寡婦福祉会共催事業
- 森田いきいき長寿芸能祭り(盆踊り)
- 高齢者スポーツ大会事業
- 森田地区夏祭り
- ふれあいコンサート事業
- わら工芸世代間交流事業
- 森田ボランティアセンター事業

柏地区

- 食事サービス
- ふれあい温泉研修
- 身障福祉会共催事業
- 母子寡婦福祉会共催事業
- 心配ごと相談所事業
- 福祉推進活動事業費

稲垣地区

- 食事サービス
- 身障福祉会共催事業
- 母子寡婦福祉会会員交流事業
- 高齢者スポーツ大会
- 在宅高齢者除排雪事業

車力地区

- 一人暮らし老人新年会
- 障害児・者研修事業
- 母子寡婦福祉会研修事業
- 一人暮らし老人昼食会ボランティア打ち合せ会
- 除雪ボランティア事業

歳末たすけあい募金

期間 12月1日～3月31日

25年度つがる市共同募金総額 4,110,663円

(木造 2,643,313円、森田 375,600円、柏 1,091,750円)



年度内に募金の集められた地区に配分されました。

配分対象 一人暮らし高齢者・身体障害児者・寝たきり高齢者・福祉団体等

(木造 2,652,160円、森田 375,540円、柏 1,100,000円)

「東日本大震災」の義援金について

平成25年度つがる市社会福祉協議会によせられた義援金は40,400円でした。ありがとうございました。
集められた義援金は、青森県共同募金会を通じて被害にあわれた方々へ配分されました。

義援金の受付は2014年3月31日をもちまして、終了させていただきました。
皆様のご協力、ありがとうございました。



全地区

本 所
 〒038-3138
 つがる市木造若緑52
 総務課
 ☎0173-42-4886



ほのぼのコミュニティ21推進事業

本会では地域住民と連携を図りながら、お互いに見守り支えあう体制を整備し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような地域福祉社会に取り組みんでいます。

昨年は、見守り活動の推進を図るネットワーク研修会を行いました。2つの事例発表の後、東日本大震災で被災した岩手県野田村社会福祉協議会の職員より震災後の住民の変化についての講話があり、見守りの活動の方法や実情を学びました。



つがる市社会福祉大会

つがる市民のみなさんと社会福祉関係者が一堂に集い、相互の連携を深め、福祉意識を更に高めると同時に、地域福祉活動推進の契機として開催しています。

昨年の大会では、「笑顔で暮らせる福祉のまちづくり」をテーマに行われました。富泡小学校児童による「リズムなわとび」で始まり、児童・生徒の「福祉の作文」発表、福祉功労者への表彰と感謝状の贈呈と講演。屋外では、各種模擬店とイベント広場で大変賑わいを見せていました。



ボランティア推進校事業

市内の小・中・高・養護学校の全18校を「ボランティア推進校」に指定し、福祉教育の向上に力を入れています。各校への福祉活動の協力や職員派遣、体験・実習等の受け入れを行っています。

活動の一部として、夏休みを利用した「ワークキャンプ」や「小中学生福祉ふれあい教室」を開催し、福祉施設での介護体験や交流を通して、「助け合いの心」、「思いやりの心」などの福祉の心を育てています。

療育キャンプ愛の輪ひろば

心身に障がいを抱える方とその家族、地域住民(ボランティア)と一緒にふれあうレクリエーション事業を年2回、北郡社協と共催で行っています。

1泊2日のキャンプでは、お揃いの黄色のTシャツを身にまとい、つがる市ネプタまつりに参加しました。実際にネプタを引き歩き、壮大なネプタまつりを満喫していました。横町佞武多愛好会の皆様、ありがとうございました。



青森県母子寡婦福祉大会

第58回青森県母子寡婦福祉大会が、つがる市生涯学習交流センター松の館を主会場に、県内各地から約400人の会員が集まり、盛大に開催されました。当日は、功績のあったみなさんへの表彰、地元の小嶋大史さんによる映画と講演、会員による体験発表があり、最後に、母子寡婦等の福祉向上をより一層図っていこうと参加者一同が決議し、団結していました。



馬市まつりパレード

昨年も馬市まつりパレードに「仮装と踊り部門」で出場しました。見ているみなさんの爆笑する姿に、「今年は仮装大賞？」と期待に胸を膨らませていましたが、結果は残念ながら…。沿道からたくさんの応援や拍手ありがとうございました。



社協役職員研修会

本会では、本会役職員の資質向上と親睦を図る研修会を平成23年より開催しています。3回目となった昨年は、講師に県社協の高橋事務局長をお招きし、社協が推進する地域福祉活動について学びました。



木造地区夏祭り

木造地区のサービス利用者とその家族を対象に『サービス利用者感謝デー』として毎年開催しています。昨年は、銀杏ヶ丘保育園児によるおゆうぎやきづくり民謡愛好会による芸能ショーが行われ、最後には大抽選会が行われ、楽しみました。



ふれあい昼食交流会

木造地区在住の概ね75才以上の方を対象に、交流を深める事を目的とした昼食会を開催しております。当日は園児達や参加者による出し物やカラオケ等、楽しんでいただける一日となっております。



ボランティア推進校事業

要望のある学校に出向き、高齢者疑似体験や車いす体験等を行ったり職場体験の希望があれば職場に来ていただき、介護の仕事を体験したりしてボランティア活動への理解と関心を深めています。

また、昨年度は木造地区の3小学校を対象に「小学生ふれあい体験教室」を開催し、青森県動物愛護センターにおいてのちの大切さや防災教育センターにおいて災害に向けての心構え等を学びました。



秋いちばん!の旅

木造地区の福祉安心電話設置者を対象に、リフレッシュと設置者同士の交流を図るために、年1回開催しています。

昨年度は弘前城の菊ともみじまつりや弘前ねぶた村で三味線の演奏を聴き楽しい一日を過ごしました。



木造地区

木造支所

〒038-3138
つがる市木造若緑52

☎0173-42-4660

FAX0173-42-4686



わら工藝体験学習教室

毎年12月に森田小学校、育成小学校の児童、森田中学校の生徒を対象に、高度の技術をもった郷土技能伝承グループいなほの会を講師に迎え、昔から伝承されてきた郷土技能を学び、昔の森田地区郷土文化・伝統を伝えながら、わら工芸作品の作成を通して学習しています。



森田地区配食サービス事業

森田地区の福祉安心電話設置のお宅へ、体を考えた栄養バランスのよい食事メニューで弁当を作り、配食サービスとして宅配し、安否確認をする事業を行っています。
○偶数月に1回（夏場を除く）
協力ボランティア やまぶきの会

森田地区

森田地区高齢者スポーツ大会

森田地区高齢者を対象に様々なスポーツ種目を通してふれあい、お互いの親睦を深め、活力のある高齢者福祉の高揚に資することを目的として行われます。



森田支所

〒038-2816
つがる市森田町森田
月見野277-3

☎0173-26-3836
FAX0173-26-3836



**森田地区ボランティア
連絡協議会の活動**

降り続いた雪は重く、高く積り、高齢者にとって精神的にも身体的にも辛いものでした。
社協では森田地区要援護者対象リストをもとに、ボランティア連絡協議会所属ボランティアと協力し、除雪援助を行っています。



**福祉ふれあい
コンサート(交流会)**

10月中旬、福祉サービス利用者の皆様を対象に、音楽を通して世代間の交流を図ることを目的とし、森田中学校吹奏楽部によるコンサートを開催しました。
普段、聴きなれた歌の迫力ある演奏と口ずさむ歌声で会場は一体となり、素晴らしい交流会となりました。



森田地区ふれあい農園収穫祭・ふれあい交流会

7月下旬、春から森田保健福祉センターふれあい農園で育ててきたジャガイモを、森田小学校・育成小学校児童がボランティアグループいなほの会と一緒に収穫しました。
採れたてのジャガイモはカレーに調理し、デイサービス利用者の皆様と一緒に会話を楽しみながら食事をしました。
また、子ども達の演目もあり、賑やかな交流会となりました。



**森田地区社協祭り及び
いきいき長寿祭り**

社協の福祉サービスを利用している皆様、地域住民の皆様へ日頃の感謝を込め、広く社協を知っていただき、交流する機会としています。
昨年度は、もりた保育園の子ども達、老人クラブの高齢者による演目に加え、縄文太鼓ニューパーカッション演奏等催され、参加した皆様に喜んでいただきました。



柏地区ふれあい昼食会

柏地区在住のひとり暮らし高齢者および高齢者夫婦世帯を対象に、親睦と交流を深めるため昼食会を開催しております。(写真は12月のクリスマス会ということでかしま保育園の子供たちがきてくれました。)



赤い羽根共同募金 街頭募金活動

地域に根ざした福祉活動を行うため、赤い羽根共同募金運動の一環として街頭募金活動をイオンモールつがる柏にて実施いたしました。



柏地区高齢者芸能発表会

柏地区の高齢者が一同に集い、芸能発表を通じ互いの親睦を深め日々の健康増進と生きがいの高揚を目的に開催いたしました。

柏 支 所

〒038-3104
つがる市柏桑野木田
若宮258-1

☎0173-25-2468
FAX0173-25-2469

柏福祉まつり・桑寿園まつり

子供からお年寄りまでの世代間の交流と、地域住民・ボランティア等が一堂に会するふれあいの場として、社会福祉法人柏友会（桑寿園）と共催で行っております。当日もかしま保育園や柏小学校、柏中学校の皆さまを始め、多数のアトラクションで大盛り上がりでした。





**いながき安住の里祭り
(稲垣地区福祉まつり)**

地域住民、福祉サービス利用者、ボランティア等の交流の場として、そして地域の皆様の福祉の輪を広げる場として、毎年、開催されています。
当日は、様々なアトラクション・催し物で会場は賑わい、盛り上がりおりました。



ふれあい昼食交流会

稲垣地区のほのぼのの交流協力員事業訪問対象世帯（ひとり暮らし高齢者等）を対象に、親睦と交流を深めるため年2回、昼食会を開催しています。
新春餅つき昼食会では、食事ボランティアの協力のもと、皆様で「ヨイショ♪ヨイショ♪」とお餅をついて、美味しく頂きました。



稲垣地区高齢者芸能発表会

芸能発表を通じて、稲垣地区老人クラブ会員の親睦と交流を図りながら広く老人福祉の増進、会員の加入促進を目的として開催いたしました。



稲垣地区高齢者スポーツ大会



**赤い羽根共同募金運動
(街頭募金)**



地域の福祉活動事業の推進に生かされる「赤い羽根共同募金」ですが、その運動の一環として、街頭募金を行っております。
昨年は、稲垣西小学校の児童が、JAつがるにしきたつがる支店にて、風の強い中を元気な声で、募金の呼びかけをしました。



シルバーサロン事業



地域の中で歩いて行ける場所（集会所など）を拠点として、ひとり暮らし高齢者等やボランティア及び地域住民と一緒に活動内容を企画し、運営して楽しい仲間づくりをすることを目的としております。
また、活動を通して、家に閉じこもりがちなりひとり暮らし高齢者等の生きがいの高揚や、孤独感の解消を図っております。
昨年は、町内11ヶ所（内、4地区合同）でサロン活動を行い、どの会場も、賑わい、あちらこちらで笑い声が聞こえる楽しい場でありました。

稲垣地区

稲垣支所

〒037-0104
つがる市稲垣町豊川
宮川136-1
☎0173-46-3049
FAX0173-46-3063

稲垣地区高齢者の健康保持と生きがいを高めるとともに、稲垣地区老人クラブの親睦と交流を図ることを目的としております。
様々なゲーム種目に、参加者の大きな歓声と、笑いと、汗に包まれた会場でありました。
当日は、稲垣小学校の児童が、ボランティアにかけつけ、参加者へお茶をわたしたり、一緒にラジオ体操をしたり、世代間交流を深めておりました。

～ 高齢者の生きがいと健康づくりを目的に開催している事業(年1回)～

車力地区

車力支所

〒038-3303
つがる市車力町花林48
☎0173-56-3051
FAX0173-56-4201



高齢者スポーツ大会



高齢者芸能発表会



ドラム大会



ドワイキ大会



生きがい健康料理教室

高齢者の食生活改善と自立の助長を目的に開催している事業です。
栄養バランスのとれた料理作りに、レシピ片手に真剣な表情で取り組んでいます。

一人暮らし老人昼食会



赤い羽根共同募金(街頭募金)

地域福祉活動を推進するにあたり、赤い羽根共同募金運動(街頭募金)をJAつがるにしきた富海支店前と車力郵便局前にて実施いたしました。皆様のご協力と温かい善意に感謝いたします。



車力地区では、毎月1回、一人暮らし老人昼食会を開催しております。
しゃりき温泉での入浴、車力地区内のボランティア(8団体)の方々が手作りの美味しい昼食、そして、参加者の唄や踊りで、楽しく賑やかな一日を過ごします。



あつたか愛コーナー

心温まる寄付物品がありました。本当にありがとうございました。 H25.4.1~H26.3.31 (敬称略、五十音順)

名 前	種 類	名 前	種 類	名 前	種 類
秋田谷きよえ(千代田)	衣類	木村 きぬゑ(菊 川)	プルタブ	伝 法 馨(出野里)	牛乳パック
秋田谷はつえ(蓮花田)	プルタブ	木村 京子(三ツ館)	アルミ缶	外崎 ミツ(柴 田)	アルミ缶
安部 宏之(再 賀)	プルタブ	木村 陸奥男(菰 槌)	アルミ缶	富 蔭 保育所 先生	プルタブ
生田 勝春(千代田)	アルミ缶	木村 芳枝(生 田)	アルミ缶・プルタブ	豊田 老人 クラ ブ	アルミ缶
石戸 光 昭(下車力町)	プルタブ	工藤 サエ(三ツ館)	アルミ缶	長尾 曠一(稲 垣)	介護用品
石森 茂春(上 町)	アルミ缶	工藤 さだ子(下牛瀧町)	プルタブ	中野 馨(蓮 川)	アルミ缶
出野里 婦人 会	アルミ缶・プルタブ・衣類・ 済切手	工藤 サヨ(三ツ館)	アルミ缶	中村 信雄(稲 垣)	アルミ缶、プルタブ
伊藤 けい子(下牛瀧町)	プルタブ	工藤 隆(松 原)	牛乳パック	中野 ハツエ(蓮 川)	プルタブ
伊藤 弘子(越 水)	プルタブ	工藤 勇一(菫 中)	牛乳パック	奈良 キヨエ(森田町)	牛乳パック
稲垣地区老人クラブ	布雑巾	工藤 義正(柴 田)	アルミ缶	奈良 たま(大湯町)	牛乳パック
稲場 喜吉(上 町)	アルミ缶	倉光表具内装(横 町)	牛乳パック	奈良 文彦(車力町)	プルタブ
牛瀧小学校児童会	済切手	小関 昭夫(稲 垣)	アルミ缶	成田 由吉(大 畑)	プルタブ
姥島子ども会(柏地区)	アルミ缶	小村 淳子(富蔭町)	プルタブ	新岡 トミ(菰 槌)	牛乳パック
姥島自治会(柏)	アルミ缶	今 清治(若 宮)	アルミ缶	野宮 トスエ(出 崎)	アルミ缶
蝦名 マツ枝(稲 垣)	衣類	今 彦衛(稲 垣)	アルミ缶	野呂 篤司(館 岡)	プルタブ
江良 金悦(出 崎)	アルミ缶	斉藤 淳一(出 崎)	アルミ缶	野呂 ツル(大湯町)	アルミ缶
太田 幸子(若 緑)	アルミ缶	坂本 大介(柏)	アルミ缶	野呂 ミツ(館 岡)	アルミ缶
小笠原 靖清(土 滝)	アルミ缶	坂本 秀子(三ツ館)	アルミ缶	長谷川 キグ(広 岡)	アルミ缶
小笠原 芳子(清 水)	プルタブ	佐々木 秋男(菊 川)	牛乳パック	長谷川 満幸(菰 槌)	アルミ缶
奥田 悦郎(浮 巢)	牛乳パック	佐々木たつえ(車力町)	プルタブ	花田 由希子(林)	プルタブ
小山内 英子(富蔭町)	牛乳パック・衣類	佐々木正日公(稲 垣)	アルミ缶	平田 清江(稲 垣)	プルタブ
小山内 昭二(上 町)	牛乳パック	笹田 公博(稲 垣)	介護用品	広岡 老人 クラ ブ	アルミ缶
小山内 兼一(兼 館)	アルミ缶	七戸 美枝子(三ツ館)	アルミ缶	福士 正男(豊 田)	アルミ缶
小山内政太郎(永 田)	アルミ缶	渋谷 ナツエ(上 町)	リサイクル品	福 寿 会(稲 垣)	アルミ缶
小山内マツ子(兼 館)	アルミ缶・牛乳パック	渋谷 ふみ(善 積)	牛乳パック	穂積老友会(稲 垣)	アルミ缶
小田川 至誠(立 花)	衣類	下繁田老人クラブ	アルミ缶	前田 悦(豊富町)	アルミ缶・プルタブ
尾野 滋(稲 垣)	アルミ缶	車力小 学 校	プルタブ	増田 愛華(柏)	プルタブ
尾野 怜子(稲 垣)	タオル、食器	車力中 学 校	プルタブ	松野 英記(横 町)	衣類
尾野 栄子(稲 垣)	アルミ缶、プルタブ	杉森 ハル(里 見)	プルタブ	松橋 イツ子(富 蔭)	プルタブ
カーファクトリー・ターボ(柏)	アルミ缶	煤田 由起子(車力町)	プルタブ	三浦 賢一(柏広須)	日用品
葛西 覚(今 市)	アルミ缶・牛乳パック	須藤 たま(桜 木)	リサイクル品	三浦 せつ子(兼 館)	プルタブ
葛西 キミコ(有楽町)	済切手	西北五ろうあ協会	プルタブ	三上 まつ(稲 垣)	アルミ缶
葛西 賢造(朝 日)	プルタブ	高橋 きみえ(浮 巢)	衣類	三橋 ミドリ(近 野)	プルタブ
葛西 酒店(田 町)	アルミ缶	高橋 フサ(横 町)	アルミ缶	南広森老人クラブ	アルミ缶
柏小 学 校	プルタブ	高谷 喜夫(千代町)	済切手	宮本 力雄(上 町)	アルミ缶
柏ミニバススポーツ少年団	アルミ缶	竹内 繁夫(林)	牛乳パック	村元 幸恵(富蔭町)	プルタブ
片山 唯一(立 花)	アルミ缶	田中 良子(松原団地)	アルミ缶	柳生 偉佐夫(横 町)	牛乳パック
加藤 清子(桜 木)	済切手	田村 昭彦(稲 垣)	アルミ缶、プルタブ	安田 チエ(朝 日)	アルミ缶
加藤 正彦(稲 垣)	アルミ缶	つがる市柏消防団第七分団	アルミ缶	安田 徳生(朝 日)	アルミ缶
亀ヶ岡老人クラブ	アルミ缶	つがる市連合婦人会柏支部	雑巾	安田 義貞(平 滝)	衣類
川越 鉄男(上 町)	アルミ缶	つがるライオンズクラブ	済切手	山口 靖(土 滝)	アルミ缶
川嶋新聞店(有楽町)	プルタブ	対馬 愛子(永 田)	アルミ缶・牛乳パック	山谷 伴栄(森田町)	牛乳パック
川村 キミエ(森 田)	牛乳パック	対馬 文子(川 除)	プルタブ	U S A 柏 店	お菓子
木津 タミ(上 町)	アルミ缶・牛乳パック	対馬 良作(町居田)	アルミ缶	吉出老人クラブ(稲垣)	アルミ缶
木津谷 昭郎(稲 垣)	アルミ缶	坪田 みつ子	書き損じはがき	吉見 婦人 会	アルミ缶
木津谷 セツ(稲 垣)	アルミ缶、プルタブ	寺山 繁信(稲 垣)	アルミ缶	蓮松会老人クラブ	アルミ缶

平成26年度事業計画

基本理念「住民ひとり一人を大切にした地域福祉の推進」

□基本方針（骨子）

ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者の増加、地域社会や家庭の変容により、社会的孤立の問題、経済的困窮者や低所得者に対する問題、虐待やDV、悪徳商法など、地域における生活課題は深刻化している中で、社会福祉協議会には今日的な生活課題や福祉課題を受け止め、その解決に向けた取り組みを図ることが求められています。

このような中、つがる市社会福祉協議会では5つの地区社会福祉協議会を核として、地域住民やボランティア、自治会、民生委員、福祉推進委員等による福祉ネットワークを強化し、既存の地域福祉事業や介護保険・障害者総合支援事業等を提供すると同時に、平成26年2月から市より受託した地域包括支援センターの機能を十分に活用して、地域住民一人ひとりの生活課題を早期に発見するシステム、深刻化させない支援や支え合いの仕組みの構築を目指しています。

□主な事業

地域福祉活動計画の推進

基本理念の実現に向けて策定された計画をもとにつがる市並びにつがる市民と共に地域福祉活動の推進を図ります。

地区社会福祉協議会活動の推進

社会福祉事業をより円滑にかつ地域に密着した福祉活動を推進する。

- 地域の福祉課題の発見
- 福祉課題に対応した活動の計画と推進
- 地域住民の福祉意識の啓発、福祉向上

ほのぼのコミュニティ21推進事業

地域住民が主体となり、互いに見守り支えあう体制を整備し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような地域福祉社会に取り組んでいます。

- 見守りネットワーク連絡会運営事業
- ほのぼの交流協力員事業（小地域ネットワーク事業）
- 子どもほのぼの交流事業

広報啓発活動

- 広報紙「つがる市社協だより」の発行
- 広報つがるへの「社協からのお知らせ」の掲載
- つがる市社会福祉大会、福祉座談会等の開催

ボランティア推進校事業

児童・生徒を対象に、地域でのふれあいや体験活動を通して、社会福祉への関心を高め、地域社会への啓発を図ります。

- つがる市内の小中高校、養護学校を推進校に指定
- 指定校の活動支援、関係機関との連携

ボランティアの育成と活動促

誰もがいつでもどこでもボランティア活動ができるようサポートします。

- ボランティア活動の啓発、養成、相談、研修
- ボランティア保険の加入
- 除雪ボランティアの育成・支援

日常生活自立支援事業

高齢者や障がいなどにより、自分一人で意思決定し、実行に移すことがむずかしい状況にある方を対象に、福祉サービスの利用手続き等のお手伝いをし、地域で安心して暮らせるよう生活を支援します。

- 福祉サービス利用援助
- 書類等預かりサービス
- 日常的金銭管理サービス
- 生活支援員との連携、支援、研修の開催
- 青森県地域福祉権利擁護センター（あつがるハート）との連携

※相談窓口 地域支援課 TEL 42-4886

貸付金事業

低所得世帯等に経済的自立と生活意欲向上を図ります。

- ・生活福祉資金貸付事業（県社協より受託）
- ・たすけあい資金貸付事業（本会独自事業）

詳しくは・・・

◇木造支所	Tel 4 2 - 4 6 6 0
◇森田支所	Tel 2 6 - 3 8 3 6
◇柏支所	Tel 2 5 - 2 4 6 8
◇稲垣支所	Tel 4 6 - 3 0 4 9
◇車力支所	Tel 5 6 - 3 0 5 1

共同募金の協力

皆様の善意で寄せられた募金は、地域のさまざまな福祉事業に活用されます。

- ・赤い羽根募金への協力
- ・歳末たすけあい募金への協力
- ・共同募金配分事業

福祉安心電話サービス事業

一人暮らしの高齢者や高齢者世帯等の電話に緊急通報装置を接続し、緊急事態の際の通報連絡と相談に対応します。

- ・利用者への支援（安否確認・相談等）
- ・協力員との連携 ・関係機関との連絡調整

介護予防・地域支え合い事業

在宅の高齢者のみなさんの健康や自立を促し、安心して暮らせるよう支援します。

- ・外出支援サービス事業 ・配食サービス事業
- ・高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
- ・家族介護支援事業等

在宅介護支援センターの受託運営

介護・福祉サービスについての相談、利用・申請等の代行、介護機器の展示・紹介を行います。

- ・木造在宅介護支援センター（Tel 4 2 - 4 6 2 0）
- ・森田在宅介護支援センター（Tel 4 9 - 7 0 0 5）
- ・稲垣在宅介護支援センター（Tel 4 6 - 2 9 0 2）
- ・車力在宅介護支援センター（Tel 5 6 - 3 0 0 0）

地域包括支援センターの受託運営

高齢者の皆さんの生活を支援するための相談窓口です。

- ・一人暮らし、高齢者世帯の相談
- ・高齢者の権利を守る相談
- ・サービス利用に関する相談など

Tel 6 9 - 7 1 1 7

各種相談事業

みなさんの悩みをお聞きし、問題解決のお力添えをする各種相談事業を実施しています。

相談は無料です。

- ・心配ごと相談所の開設
 - ・関係機関との連携「総合なんでも相談」
 - ・総合相談所事業（法律相談）
- 詳しくは、P 16をご覧ください。

住民参加型地域福祉事業の推進

一人暮らしの高齢者や障がいのある方たちが、住み慣れた地域で安心して暮らせるような福祉事業に取り組んでいます。

- ・食事サービス、シルバーサロン、友愛訪問事業

リサイクル運動の推進

- ・資源ごみの回収
 - ・リサイクルバザーの開催
- ※回収は、本所・支所で行っております。

各種講座・教室・体験活動

- ・小中学生福祉体験活動、中高生等ワークキャンプ
- ・介護者の集い介護技術普及事業の開催
- ・福祉啓発事業の企画実施

除雪・災害支援事業

関係機関等と連絡を図りながら一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等に対して支援します。

福祉団体との連携強化・事務局の運営

- ・つがる市老人クラブ連合会事務局
- ・地区老人クラブ事務局
- ・つがる市身体障害者福祉連合会事務局
- ・地区身体障害者福祉会事務局
- ・県身障連成年部会つがるの西北支部事務局
- ・つがる市母子寡婦福祉連合会事務局
- ・地区母子寡婦福祉会事務局
- ・つがる市あすなろ会事務局
- ・つがる市ボランティア連絡協議会事務局

当事者団体との連携・事務局の運営

- ・希望の会（精神障害児者）事務局
- ・車力在宅介護者家族の会事務局
- ・安住の里家族会事務局
- ・ゆうあいの里利用者家族の会事務局

各種福祉施設等の管理運営

- ・老人福祉センター等の福祉施設
- ・温泉施設の管理運営

悩みごとと心配ごと…解決のお手伝いをいたします

生活一般相談

日常生活の中での心配ごと、その他悩みごとなどの相談を各支所にて応じています。

- ◆日 時：月～金曜日（午前9時から午後5時まで）
- ◆場 所：各支所または電話でもOKです。



法律相談

7月 9日 (水)	財産、相続、借地、金銭、離婚等の相談に弁護士が対応します。 ◆時 間：午後1時から4時まで ◆場 所：つがる市社会福祉協議会本所 相談室 ◆料 金：無 料 ・相談は予約が必要です。 ・日程が変更になる場合がございますので、国会へお問い合わせください。(TEL 0 1 7 3 - 4 2 - 4 6 6 0) ・予約状況によっては翌月になる場合があります。 ※秘密は厳守しますのでお気軽にご相談ください。
8月20日 (水)	
9月10日 (水)	
10月 8日 (水)	
11月12日 (水)	
12月10日 (水)	
1月14日 (水)	
2月10日 (火)	
3月11日 (水)	

介護保険で非該当（自立）と判定された方・・・ 高齢者福祉サービス事業が利用できます

高齢者のみなさんが在宅において、自立した生活を送ることができるようにするため、つがる市社会福祉協議会では次の事業（市受託）を実施しています。



外出支援サービス事業

外出が困難な方や交通機関の利用が困難な方を移送用車両等で、利用者の居宅と医療機関等との間を送迎する事業です。

- 利用対象者 おおむね65歳以上の高齢者等の方で、一般の交通機関を利用することが困難な方
- 利用者負担額 無料（月2回）

軽度生活援助事業

軽易な日常生活上の援助を行うことにより、自立した生活の継続を維持するとともに、要介護状態への進行を予防する事業です。

- 利用対象者 介護保険で非該当と判定された方で、65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で、日常生活上の援助が必要な方
- 利用者負担額 家事援助 200円/時間（週1～3回）

生きがい活動支援通所事業

家に閉じこもりがちな高齢者で、地域のデイサービス施設を利用して、日常動作訓練や趣味活動を通して要介護状態への進行を予防する事業です。また、介護している家族の負担軽減も図っています。

- 利用対象者 介護保険で非該当と判定された方で、自立しているが家に閉じこもりがちな65歳以上の高齢者
- 利用者負担額 1,000円/回（週1回）

高齢者の生きがいと健康づくり推進事業

スポーツ・娯楽活動・世代間の交流活動、創作活動等により、高齢者の生きがいと社会参加を促進する事業です。

参加対象者 おおむね65歳以上の高齢者

参加者負担額 無料

高齢者短期入所事業

病気やけがなどにより、一時的に在宅生活が不可能となった場合に、老人ホームの空きベッドを利用して、介護の支援を行う事業です。

- 利用対象者 65歳以上の高齢者の方で、本人の病気やけが又は家族の事情により、一時的に在宅生活が困難となった方
- 利用負担額 2,000円/日（1回の利用期間7日以内）

配食サービス事業

高齢者が健康で自立した生活を送ることができるように、自宅を訪問して、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、訪問時に安否確認を行う事業です。

- 利用対象者 おおむね65歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯等で、日常生活上の援助が必要な方
- 利用者負担額 300円/食（週3回）
- ※木造地区・森田地区・車力地区で実施しています。

サービスについて、利用してみたい、聞いてみたいと思ったら、最寄りの在宅介護支援センター又はつがる市地域包括支援センターにご相談ください。

- 木造在宅介護支援センター TEL 4 2 - 4 6 2 0
- 稲垣在宅介護支援センター TEL 4 6 - 2 9 0 2
- つがる市地域包括支援センター TEL 6 9 - 7 1 1 7

- 森田在宅介護支援センター TEL 4 9 - 7 0 0 5
- 車力在宅介護支援センター TEL 5 6 - 3 0 0 0

社協からのお知らせ

つがる市地域包括支援センター

〒037-0104 つがる市稲垣町豊川宮川42-3(つがる市稲垣老人福祉センター内)
TEL 69-7117 / FAX 69-3340

地域包括支援センターって？

平成26年2月から地域包括支援センターを受託運営(つがる市)しています。

「地域包括支援センター」は、地域で暮らす高齢のみなさんを、介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支えるために設けられています。みなさんがいつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるよう、地域包括支援センターを積極的にご利用ください！

自立した生活を支援します！

- 要支援1・2と認定された人→介護保険の介護予防サービス利用のお手伝いをします。介護予防の計画を作成し、介護が必要な状態にならないことを目標にサービスを検討します。
- 介護の認定を受けたいが手続きができない→手続きの代行をします。
- 身体の機能に不安がある・今の健康を維持したい→すべての高齢者を対象としたつがる市が行う介護予防教室を紹介したり、つがる市の高齢者福祉サービスの利用手続きをします。

なんでも相談してください！

介護に関する相談や悩み、健康や福祉、医療や生活に関することなど、どのような相談にも対応します。「どこに相談すればよいのか困っている……。」といった悩みも、まずは地域包括支援センターにご相談ください。

また、近年増えてきている虐待やDV(家庭内暴力等)問題についてもご相談ください。

みなさんの権利を守ります！

高齢のみなさんが安心していきいきと暮らすために、みなさんの持つさまざまな権利を守ります。

- お金の管理や契約などに不安があり、頼れる家族がない→成年後見制度の利用の手続きを支援します。
 - 身体的・精神的暴力、金銭搾取、介護放棄等の「虐待」の疑いがある→緊急の場合など必要に応じて老人福祉施設等への入所など、他の機関と連携して高齢の皆さんを守ります。
 - 悪質な訪問販売や消費者金融の被害にあった→警察や消費生活センター・行政などと連携し対応します。
- ※成年後見制度とは、不動産や預貯金などの財産管理、介護などのサービスや施設入所などに関する契約といった場面において適切な判断をすることが難しくなった高齢者・障がい者を支援する制度です。



つがる市地域包括支援センター
(稲垣老人福祉センター内)

●稲穂
いこいの里

●稲垣郵便局

●稲垣駐在所

岩木川

つがる市立養護老人ホームぎんなん荘

つがる市の指定管理施設として、平成26年4月より運営しています。

施設の目的 つがる市立養護老人ホームは、65歳以上の方であって環境上の理由及び経済的な理由により、居宅において養護を受けることが困難な場合の方が入所できる施設です。

入所の手続き 居住地の福祉事務所やお近くの民生委員、つがる市役所介護課にご相談ください。

施設の概要

設置主体	つがる市
運営主体	社会福祉法人つがる市社会福祉協議会
入所者定員	50名
居室	和室2人部屋 23室
	和室1人部屋 4室



社協会費(全戸加入運動)にご協力お願いします。

社会福祉協議会では、今年度も住民の皆様の暖かいご協力のもとに、誰もが安心して暮せる『市民と共に歩む福祉のまちづくり』を目指し各種地域福祉事業・活動を推進しております。

本会が委嘱している各地区の「地域福祉推進委員」及び関係者が訪問した際には、ご賛同・ご加入のうえ、お力添え下さいますようお願い申し上げます。

平成25年度 会費総額 8,776,700円
ご協力ありがとうございました

- 一般会費総額 8,324,700円
- 役員会費総額 222,000円
- 賛助会費総額 230,000円

※地区により訪問する期間が違いますので、ご了承ください。

★会費 1世帯 1,000円

★賛助会費 1口 5,000円～

会員制度は強制ではありませんが、加入することで小地域福祉活動やさまざまな活動を支援しています。



しゃこちゃん温泉 (☎42-1277)



じょぱり温泉 (☎25-2390)



しゃりき温泉 (☎56-4126)

入浴料金		
区分	金額	
大人 (12才以上)	320円	回数券あり (10回券分の料金 で13枚分)
子供 (6才以上～12才未満)	150円	
幼児 (6才未満)	60円	

【ホームページ】 <http://www14.ocn.ne.jp/~syakocha/index.html>

しゃこちゃん温泉のホームページからじょっぱり温泉、しゃりき温泉も見ることができます。